

～～～ 油脂関係団体トピックス ～～～

● 11月2日(金) 第26回「植物油栄養懇話会」が開催された

＜一般社団法人日本植物油協会＞

油脂摂取との関連について「腸内細菌と脂質代謝、健康への影響」というキーワードで専門の先生からの講演が行われ、油脂と腸内環境との関わりを解明する研究について分かり易く発表がありました。

- ・ 講演1 「腸内細菌による食事由来油脂代謝と代謝物の生理機能」
京都大学 農学部 岸野重信先生
- ・ 講演2 「腸内細菌による脂質代謝を捉える最先端リビドミクス」
理化学研究所 安田 終先生
- ・ 講演3 「油脂と腸内フローラが織りなす腸内環境と健康」
医薬基盤・健康・栄養研究所 國澤 純先生

● 11月12日(月) 第42回日加菜種協議が開催された

＜油糧輸出入協議会・一般社団法人日本植物油協会＞

[議題]

- 1) 日本の経済情勢と食の動向等について
日本植物油協会専務理事 齊藤 昭
油糧輸出入協議会専務理事 井上達夫
- 2) 2018/2019年度におけるカナダ菜種種の需給展望
Mary Birley、Cargill
- 3) 2018年度菜種生産農家の最新情報
Jack Froese
Canadian Canola Growers Association
- 4) 日本市場の2017年概要と2018年の展望
日本植物油協会事務局長 菱山正孝
- 5) 2017年収穫の西部カナダ産菜種の品質
Veronique Barthelet
Canadian Grain Commission
- 6) 2018年日本に輸入されたカナダ産菜種の品質
日本植物油協会技術部会長 佐藤将裕
- 7) 2018年収穫の西部カナダ産菜種の品質
Veronique Barthelet
Canadian Grain Commission

- 11月15日(木) 2018年アメリカ大豆バイヤーズ・アウトルック・コンファレンスが開催された。

＜アメリカ大豆輸出協会＞

[議題] (油・飼料業界向け)

- 1) 米国大豆生産者からの約束及びハイオレイン酸大豆の生産見通し
ナンシー・カヴァザンジャン氏
(全米大豆基金財団理事 ウィンスコンシン州大豆農家)
- 2) 世界の大豆の需給
デイビット・ハイタワー氏
(Hartfield Trading Partners社 CMEグループ)
- 3) ゲノム編集技術による育種の現状と今後の見通し
笠井 美恵子氏
(国立大学法人 千葉大学 環境健康フィールド科学センター 特任教授)
- 4) 2018年度産米国大豆の品質報告 (一般大豆)
セス ネイブ博士 (ミネソタ大学 作物学・植物遺伝学部 准教授)
- 5) 海外市場におけるサステナビリティ
西村 允之氏 (アメリカ大豆輸出協会 日本代表)